2024年度　地球惑星科学系　学士特定課題研究発表会プログラム

2月13日（木）場所： MISHIMA-Hall　　発表：９分　質疑応答:３分　交代：１分

	時　間	氏　名	題　目
1	9:00 - 9:13	喜多代 龍壮	炭素質コンドライトの段階的酸リーチング試料のCr同位体分析
2	9:13 - 9:26	富岡 礼紘	トリプル四重極ICP-MSを用いた隕石中のリン存在度分析法の開発
3	9:26 - 9:39	野村 憲央	負イオンTIMS法による隕石のルテニウム同位体分析
4	9:39 - 9:52	池田 義隆	表層で降着する原始惑星系円盤における物質輸送
5	9:52 - 10:05	清水 静	原始惑星系円盤の内側領域における巨大惑星による衝撃波加熱
6	10:05 - 10:18	高橋 廉太郎	大西洋中央海嶺、ケーン断裂帯に産する海洋底かんらん岩のオスミウム同位体不均質性
7	10:18 - 10:31	杉山 祐也	強親鉄性元素組成から探るノルウェー西片麻岩地域に産する超高圧かんらん岩の起源
10:31-10:41			**休憩　10分**
8	10:41 - 10:54	小林 慶喜	銀河系円盤内の固体微粒子の拡散と分子雲内の同位体不均質について
9	10:54 - 11:07	浅倉 裕太	COとアンモニアから選択的アミノ酸が合成される環境条件の探索
10	11:07 - 11:20	白井 良明	堆積性有機物の紫外線分解法の開発とその応用
11	11:20 - 11:33	東田 拓斗	大陸配置の違いが惑星気候に及ぼす長期的影響：２次元EBMを用いた解析
12	11:33 - 11:46	大滝 梨奈	自転軸傾斜角が地球型系外惑星の気候システムに与える影響：大気大循環モデルの比較解析
13	11:46 - 11:59	井手 翔太	気候変動シナリオにもとづく熱中症搬送者数予測および社会費用推定
11:59-13:14			**休憩（卒研担当教員はそのまま残る）**
14	13:14 - 13:27	犬飼 敦	Buoyant melting instabilities during magma ocean solidification(マグマオーシャンの固化における減圧融解が持つ不安定性)
15	13:27 - 13:40	方明 俊	小天体の水質変質におけるアミノ酸合成：ホルムアルデヒド・アンモニア系とヘキサメチレンテトラミン系の比較
16	13:40 - 13:53	富永 但	隕石母天体内を想定したアンモニアを加えたホルモース型反応による核酸塩基生成の検討
17	13:53 - 14:06	曳地 航平	理論モデルを用いた古原生代の炭素同位体比正異常の定量的評価
18	14:06 - 14:19	相澤 昂寅	生物ポンプ過程の温度・pH依存性を考慮した海洋酸性化・貧酸素化の動態解析
19	14:19 - 14:32	加藤 嵩大	視線速度法による地球型惑星探索における恒星活動の影響：超高波長分解能観測を想定した恒星スペクトル線形状の解析
20	14:32 - 14:45	手澤 篤紀	銀河系の厚い円盤に属する低金属量巨星の大気パラメータおよび化学組成の決定
21	14:45 - 14:58	古賀 亘	回転式DACを用いた超高圧変形実験から考察するブリッジマナイトの結晶選択配向の発達
22	14:58 - 15:11	土田 秀	高温高圧下における含水リングウッダイトの熱伝導率
23	15:11 - 15:24	田口 晃	震源クラスタリングに基づく和歌山群発地震活動の詳細解析